

冒険遊び場づくり 国際フォーラム 2023 ～ドイツ・日本～



プレーカーが生み出す 子ども居場所

日独の子どもの遊びに関わる専門家と一緒に「遊び」と「居場所」について考えましょう。

日時

2023.11.12 (日) 13:00～16:30 (Open12:30)

(フォーラム終了後、交流会を予定しています。)

場所

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 1F KIITOホール

参加費

無料 (交流会は3,000円)

定員

150名

スピーカーのみなさん

(逐次通訳付き)



Susanne Endres
Academie Remscheid
講師



Gerhard Knecht
Spielmobile e.V. 等
遊びの仕事を経験



土肥 潤也
NPO法人わかものまの
代表理事



嶋村 仁志
日本冒険遊び場づくり協会 理事
(一社)TOKYO PLAY 代表理事

事前申込
11.5 (日) まで

お申し込みはこちら



開催趣旨

近年、「プレーカー」を使った移動型の遊び場づくりは、災害時の被災地や遊び場づくり活動が盛んでない地域、公園が整備されていない地域などに、子どもたちが主体的に遊ぶ機会を保障するアウトリーチな活動として広がっています。ドイツでは、「モバイル・プレイ」として先駆的に行われています。その活動の中間支援を行っているのが、「Spiel Mobile e.V.」という全国プレイバス協会です。

本国際フォーラムでは、ドイツにおいて子どもの遊びに関わる専門家たちをお招きし、国を越えて子どもの「遊び」と「居場所」について皆さんと一緒に考えたいとします。



プログラム

12:30 開場

13:00 ちびっこうべ (@KIITO, 2012~) の取組紹介

デザイン・クリエイティブセンター神戸

13:15 主催者あいさつ、ドイツ団の紹介等

特定非営利活動法人 日本冒険遊び場づくり協会副代表 入江雅子

13:30 第1部 ドイツのおはなし

- ・子どもの居場所の多様性とSpielkulturpädagogik (遊び文化教育士) の関わり (Susanne Endres)
- ・ネットワークからNGOへ - 「Spielmobil e.V. (全国プレイバス協会)」の1991年から現在まで (Gerhard Knecht)

14:35 第2部 日本のおはなし

- ・子どもと若者が参画する商店街のつくり方 (土肥潤也)
- ・これからの時代に求められるプレーカーの役割 (嶋村仁志)

15:45 第3部 日独クロストーク

- ・プレーカーによる遊び場づくりが生み出す子どもの居場所とは?
コーディネーター 梶木典子 (日本冒険遊び場づくり協会理事・神戸女子大学家政学部教授)

16:30 閉会

※終了後、交流会を予定しております (KIITO内にて、事前申し込みが必要、3,000円)

司会：村野裕子 (NPO法人 AIKURU 理事)

通訳：Heike Patzschke、室屋安孝 (神戸女子大学文学部教授)

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 日本冒険遊び場づくり協会 事務局
TEL 03-5430-1060 (平日10:00~16:00 水・祝を除く)
Mail info@bouken-asobiba.org

主催：特定非営利活動法人 日本冒険遊び場づくり協会
共催：神戸女子大学家政学部 地域居住学研究室 梶木典子
協力：IPA (子どもの遊ぶ権利のための国際協会) 日本支部、
デザインクリエイティブセンター神戸KIITO
後援：国土交通省、こども家庭庁、ドイツ連邦共和国総領事館、
兵庫県、神戸市、神戸女子大学

*本フォーラムは、日独青少年指導者交流セミナー (文部科学省による委託事業) および、
JSPS科研費JP18K02232 (代表者：梶木典子) の助成を受けて実施します。



ドイツと日本
Zukunft gestalten
ともに未来へ

ACCESS

JR 三ノ宮、阪急・阪神線神戸三宮駅より南へ徒歩20分
神戸市営地下鉄海岸線三宮・花時計前駅より徒歩10分
ポートライナー貿易センター駅より徒歩10分
神戸市バス29系統三宮駅ターミナル前より乗車、税関前 (デザイン・クリエイティブセンター前) 下車
連節バス「Port Loop (ポートループ)」三宮駅前より乗車、KIITO前下車

託児

託児の準備はございませんが、お子様同伴での参加を歓迎します。